



こやしきよじ 小谷地喜代治議員

町道整備の現状と今後の見通しは

A 財源確保で早期完成を

議員 星野線2117m、進捗率85%、坂待屋鷹ノ巣線380m、進捗率19%であります。

町長 国、県道への幹線道、集落戸数、公益的施設、交通量、主要生産施設、福祉施設の性格等を配慮しながら決定します。

ら、完成年度は特定できませんが、早期に着手し、早期完成を目指します。

Q 計画路線数は

Q 坂待屋鷹ノ巣線の完成年度は

議員 道路は毎日の生活や産業の振興、物流、通勤、通学等多くの利用目的で地域の活力と活性化になり、大きな波及効果が生まれます。県内町村の中で本町は広い面積と中山間地です。まだ整備されていない路線があることから、次の項目について今後の見通しは。

議員 後期計画は11路線で、20年度計画路線も含み8路線が新規ですが、計画にない線があるのか。

議員 幅員も狭く、急カーブが多く、冬期間は凍結箇所も多く危険な路線であり、一日も早い完成が望まれますが、完成年度はいつごろか。また県代行にできないか。

Q 着工路線の数と進捗状況は

議員 人口や世帯、交通量等が考えられますが、今後人口減少、老人世帯等が多く考えられ、整備されていない路線は除雪できないでいます。そのことも考慮しているのか。

Q 路線決定基準は

議員 幅員も狭く、急カーブが多く、冬期間は凍結箇所も多く危険な路線であり、一日も早い完成が望まれますが、完成年度はいつごろか。また県代行にできないか。

町長 町道一級に12路線、二級20路線、その他167路線、合計199路線、30万1568mです。本町では唯一の交通手段であり積極的に整備を進めており、その結果改良率69%、舗装率57.2%で県下では比較的整備されています。着工している根地戸線は1783m、進捗率75%、田子

議員 人口や世帯、交通量等が考えられますが、今後人口減少、老人世帯等が多く考えられ、整備されていない路線は除雪できないでいます。そのことも考慮しているのか。

町長 一級町道で大規模林道葛巻田子線の公道利用区間として指定されている重要路線であり、計画では2車線と幅員も広く、多額の費用が想定されることから県代行路線として採択するよう県と協議する考えであります。また、事業費が多額なことか



大型車とのすれ違いは路肩を使い危険です

Q 各集会所のバリアフリー化は

議員 各センター及び集会所のバリアフリー化についてどのように考えていますか。

A 自治会と連携を図り順次整備する

町長 現在、各センター及び集会所施設のバリアフリーに関する整備状況は、外から玄関までの場所にスロープを設置している施設は25施設中15施設、さらには玄関から中まで車いすが利用できる施設は6施設です。

このほかトイレやその他の設備につきましても、バリアフリー化が十分になされていないのが実情です。また、自治公民館についても、これらの対策はとられていません。今後は、施設の利用状況などを把握しながら各自治会等との連携を図り、比較的用户の多い施設を優先し、地域の方々のご意見を聞き、順次計画的に整備を進めてまいります。



すずきみつる 鈴木 満議員

Q 定住促進に向けた取り組みは

A 新規就農者や団塊世代を受け入れたい

議員 住みよい町づくりについて定住促進に向けた取り組みは。町長 交流、定住人口の拡大を図るための取り組みと、人口の減少の大きな要因となっている雇用の場を創出する施策を柱とした、団塊世代の受け入れや町で就農を希望する新規就農者、さらにU・Iターンの希望者など、移住希望者を積極的に受け入れて人口の増加につなげていく考えです。

情報を提供するシステムの構築と、条件に対応できる相談体制を整備して、移住者の増加につなげてまいります。さらに、既存の企業等との連携による新たな雇用の場の創出や、町の特性を生かした農林業関連、新エネルギー関連の企業誘致に取り組みとともに、光ファイバーを基盤とした町の情報通信環境の整備と併せて、IT関連企業の誘致にも積極的に取り組み、定住人口の拡大を図っていく考えです。



元気な子どもたちとがんばっています。

岩手県花巻市から酪農を志し、葛巻町土谷川にやってきた佐藤和入さん、今年で13年目、夫婦子ども3人の一家。昨年牛舎を新築し、搾乳牛30頭、子牛4頭で経営しています。葛巻を選んだ理由は、県内を色々探しましたが、この物件が土地が一箇所にまとまっていて良かったです。酪農をしながら現金収入を得られる職場があったこともプラス材料です。入植のシステムづくりを望みます。将来は、家を建て、放牧型で搾乳し、生産、加工、販売を手がけ、自給自足の生活が夢です。